

An illustration of a community circle where several people of different ages are holding hands. In the center of the circle is a yellow emoji with a sad expression. The background features rolling green hills, a blue sky with a bird, and a tree.

# 介護のぴえんを

# 地域で支援

## 高齢者介護班

4年 相澤、藤田、山澤  
3年 近藤、増子、湊谷  
2年 岡田、勝田、廣瀬、福田

# 目次

- はじめに  
テーマ設定の理由
- 介護問題について
- 介護の実情
- 取材報告  
課題まとめ
- 課題①  
政策①
- 課題②  
政策②
- 課題③  
政策③
- まとめ



はじめに

～テーマ設定理由～

# 老老介護 殺人事件

- 2020年4月末、東京都在住の男性（82）が同居中の妻（81）を刺殺した事件
- 「疲れ果て、将来を悲観した」と供述
- 介護疲れによって生まれた悲しい事件
- 同様の介護に関する事件も近年多発



少子高齢化社会での大きな問題…

# 高齢者介護問題





# 高齢化社会による 介護への影響

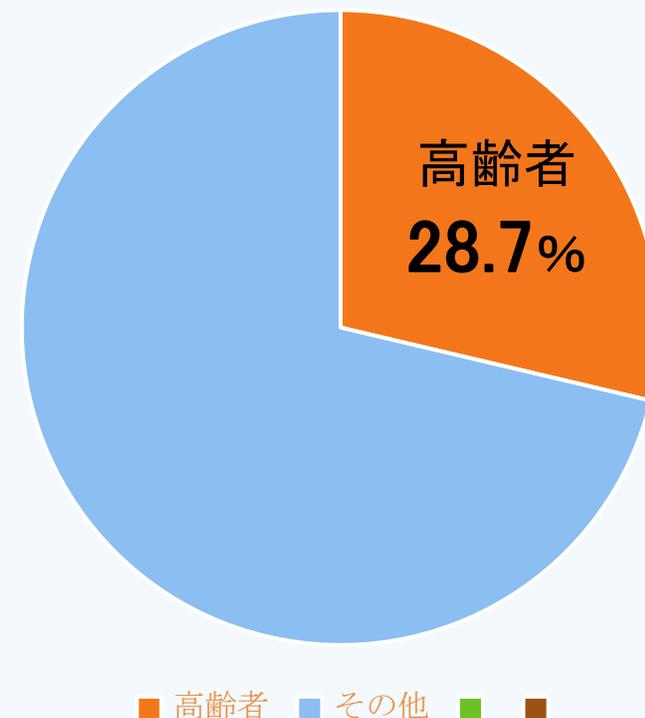
# 日本の高齢化社会の現状

現在（2020年9月）は

- 高齢者人口：3617万人
- 総人口に対する割合：  
28.7%

日本は**超**高齢社会！

高齢者の総人口に占める割合



# 現状の介護問題

## 介護難民



- 団塊の世代が75歳以上になる  年  
東京圏で介護難民が  人発生予想

## 介護疲れ



- 身体的負担、経済的負担、精神的負担から  
なり、 の危険性も

# 現状の介護問題

## 老々介護



- 要介護高齢者がいる世帯の

が老々介護状態

## 認々介護



- 80歳以上の老々介護世帯の

は認々介護状態と試算

介護問題まとめ

あなたも将来的  
には介護者・要  
介護者に！

マル



# 介護体制の現状

# 在宅・施設利用の現状

施設利用を検討しているか



在宅での介護を望む人が大多数

単身世帯

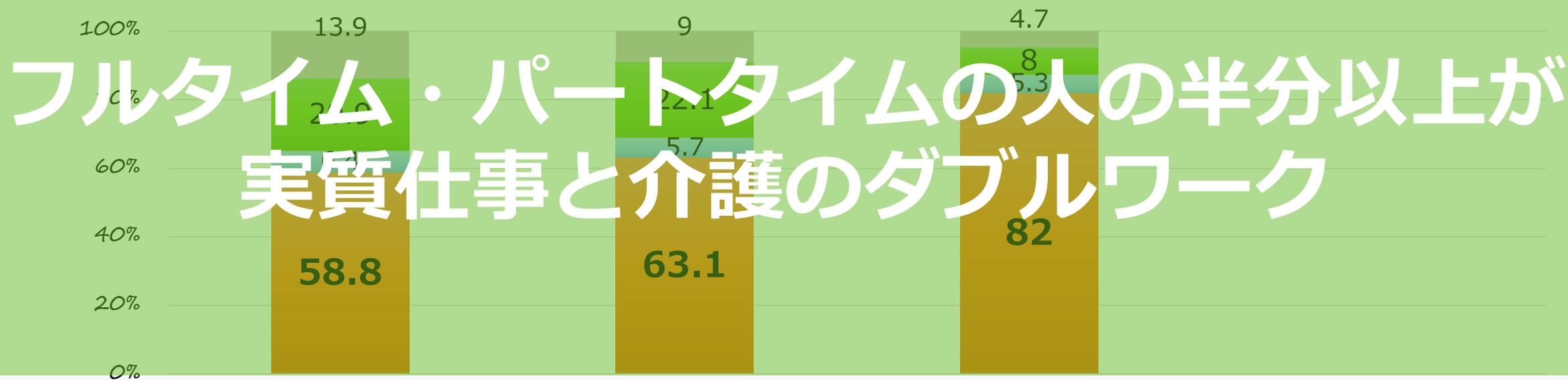
夫婦のみ世帯

その他

■ 検討していない ■ 検討中 ■ 申請済み

# 家族による介護の実情

## 家族の就労と介護の頻度



フルタイム・パートタイムの人の半分以上が  
実質仕事と介護のダブルワーク

フルタイム勤務

パートタイム勤務

働いていない

■ ほぼ毎日

■ 週3~4日

■ 週1日~2日

■ 週1日以下

■ ない

# 家族による介護の実情②

## 就労継続見込み



介護のダブルワーク状態が  
介護者の負担になっている

フルタイム勤務

パートタイム勤務

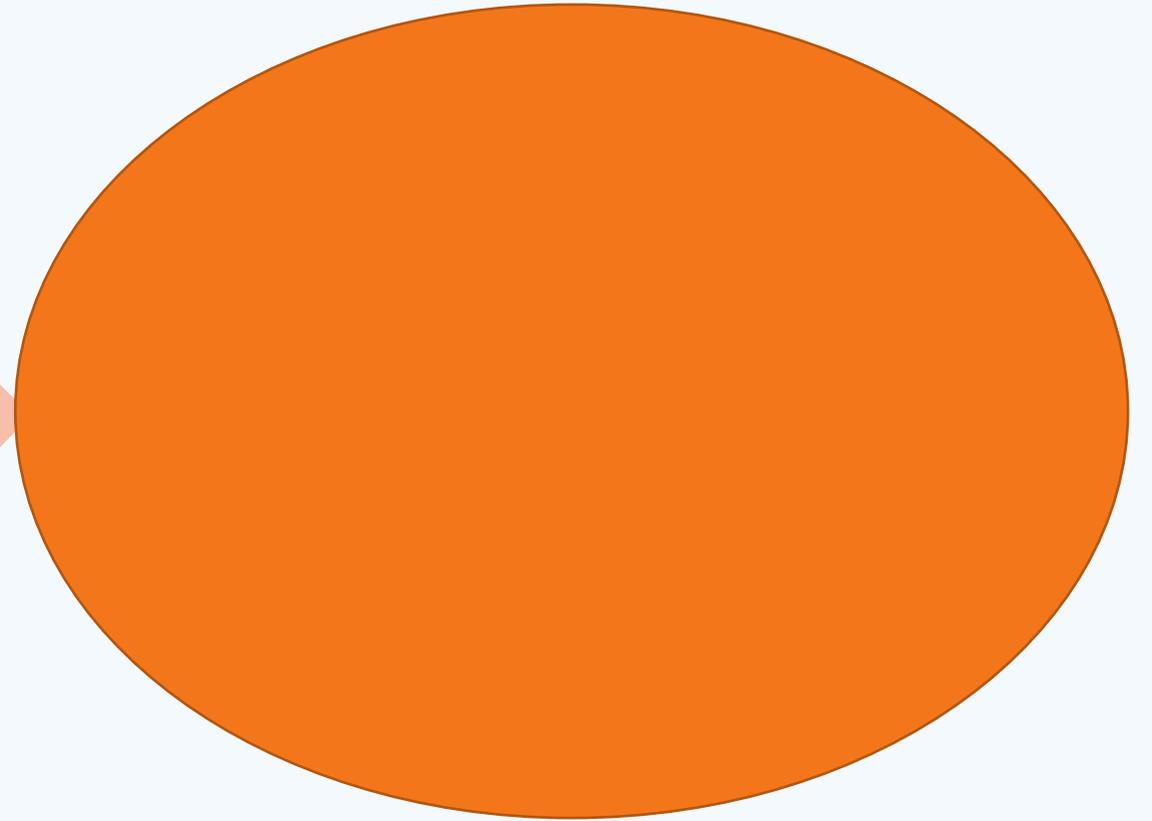
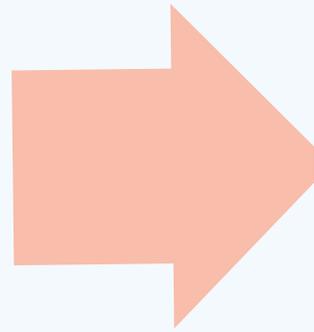
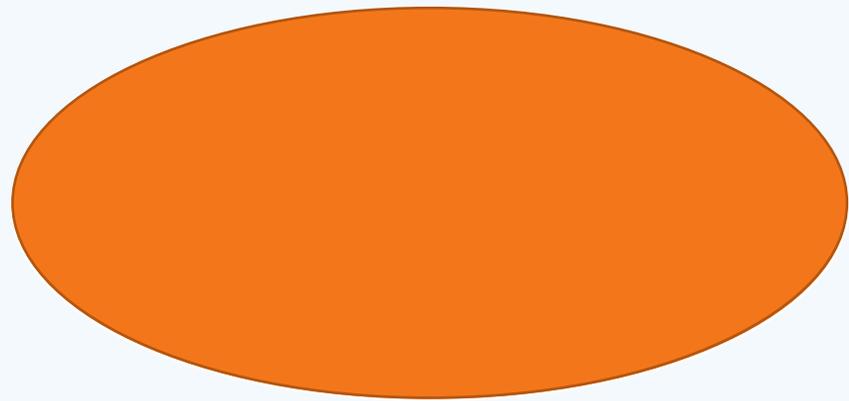
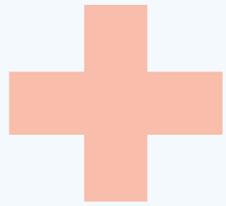
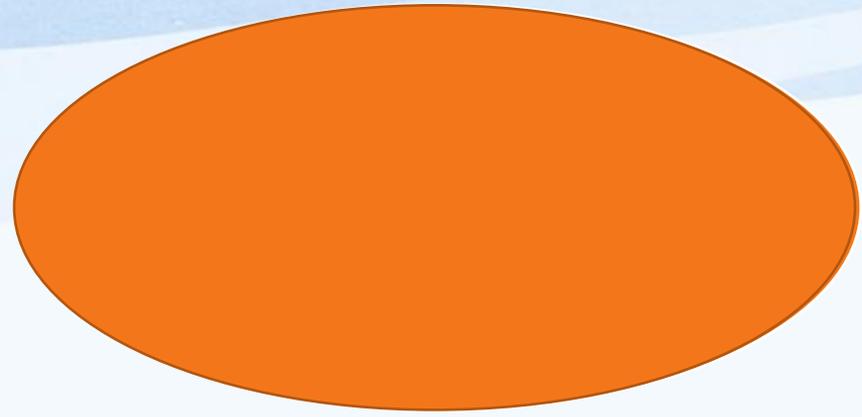
■ 問題なく続けていける

■ 問題はあるが、何とか続けていける

■ 続けていくのは、やや難しい

■ 続けていくのは、かなり難しい

■ わからない



A stylized, colorful illustration of a landscape. The foreground features rolling green hills with dark brown soil patches. On the left, there is a green tree, a purple flower, and an orange flower. A small red bird is flying in the sky above the tree. The background consists of layered, wavy blue and white bands representing a sky or distant hills.

# 地域包括ケアシステム

# 地域包括ケア

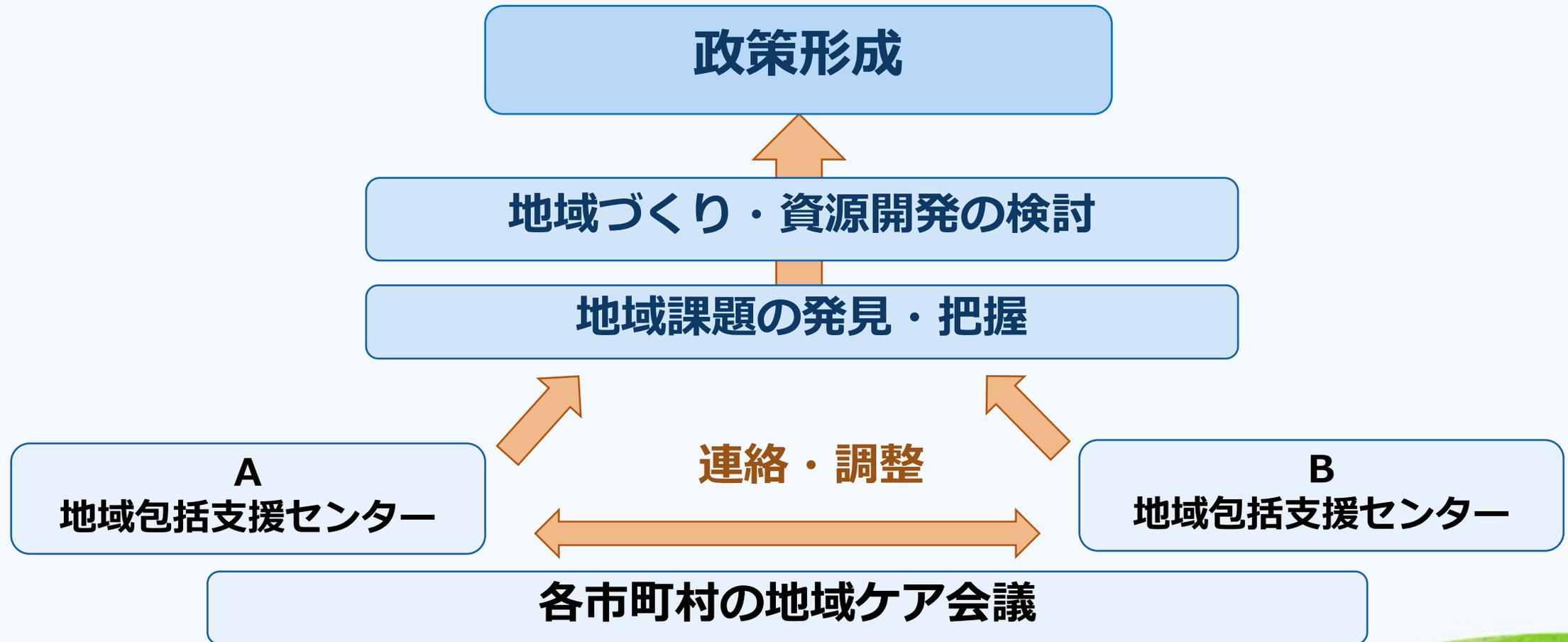


# 地域包括支援センター

- 市町村が設置する地域包括ケア実現に向けた中核的な機関
- 地域の高齢者の総合相談・支援体制づくり・介護予防への援助等を行う
- 全国に5,167か所



# 地域ケア会議



# 自助・互助・共助・公助

- ・セルフケア
- ・市場サービスの購入

自助

- ・当事者団体の活動
- ・高齢者自身によるボランティア活動

互助

- ・ボランティア活動
- ・住民活動

共助

- ・社会保険
- ・介護保険制度

公助

- ・高齢者福祉事業
- ・生活保護

# 取材報告



ニチイケアセンター大谷口  
センター長 佐藤さん

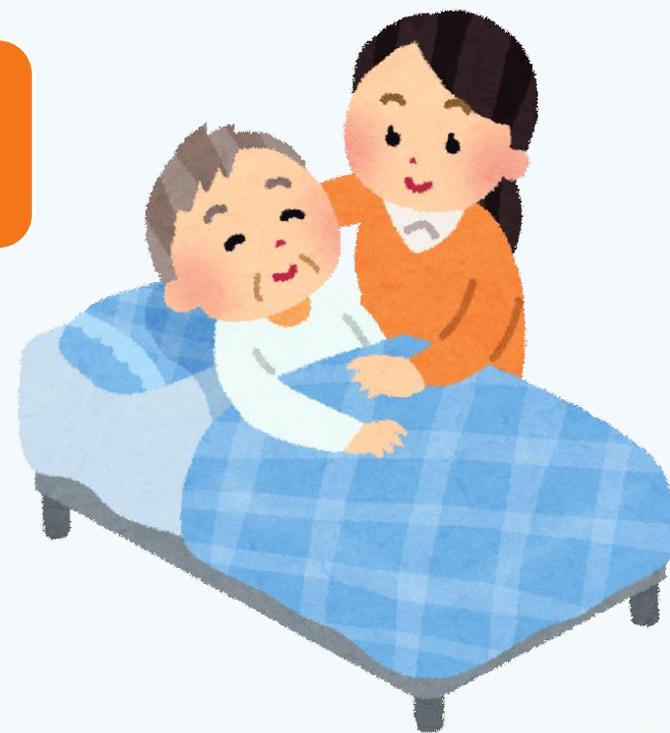


ニキイケアセンター大谷口  
センター長 佐藤さん

## 業務内容

訪問介護・デイサービス

- 在宅介護サービスの運営
- センター長としての従業員管理



# ニキイケアセンター大谷口 センター長 佐藤さん

## 現状の課題

### 介護者側の精神的負担

- 仕事と介護の両立の難しさ
- 介護者の負担、健康管理
- 老人性鬱

ほぼ毎日の介護・・・  
ストレスもたまる・・・



# ニキイケアセンター大谷口 センター長 佐藤さん

## 現状の課題

### 人材育成

- 介護従事者の高齢化
- 2025年（高齢者ピーク）への不安

### 他業種間の連携不足

- 情報共有のスピード遅
- 介護サービスの認知度が低い

# 新宿区 高齢者支援課 阿部さん



# 新宿区 高齢者総合相談センター

## 業務内容

### 高齢者に対する総合相談支援

- 相談窓口として、事業所等と提携したサービスの提供
- 要支援、認定前の高齢者への対応を強化



# 新宿区 高齢者総合相談センター

## 現状の課題

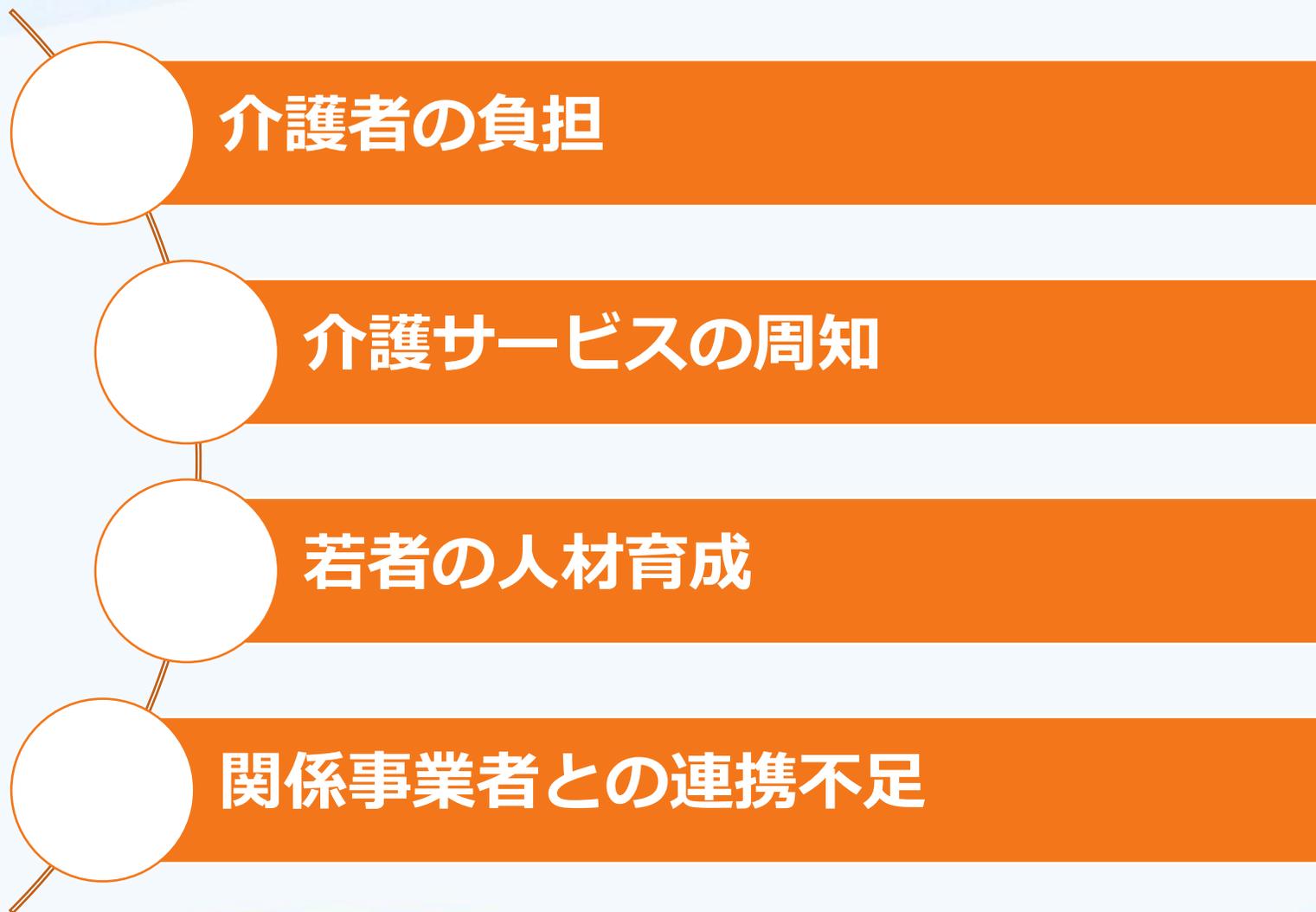
### サービスの周知

- 紙媒体での情報提供がメイン
- 介護予防者への周知不足

### 業務効率化

- 事業所間・他業種間の連携不足
- 業務量の多さ

# 取材 まとめ



# 課題の整理



# 見えてきた課題

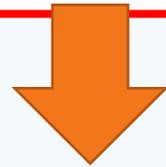
① 介護・地域包括ケアに関する情報周知

② 相談支援体制の拡充

③ 他業種間の連携

# ① 介護・地域包括ケアに関する情報周知

現状：介護に関する知識は一般的な認知度が低い  
(特に若年層)



介護が必要になって初めて情報収集  
→ **介護者の負担 大**

# ① 介護・地域包括ケアに関する情報周知

介護に関する  
知識



地域包括  
ケアシステム

一般的認知度が低い

支え手となる人材の不足

## ② 相談支援体制の拡充



地域包括センターで  
相談



介護認定やサービス  
を受ける

**基本的に窓口に行かなければ相談支援  
を受けることができない。**

## ② 相談支援体制の拡充



忙しく相談に行く  
時間を作ること  
が難しい人



気になることはある  
けど相談しに行くこ  
とに抵抗がある人



**多様な相談支援の形態が必要**

3

# 他業種間の連携不足



## 他業種間の連携について・・・

一括した情報の一元化ができていない

医療と介護関係者の情報共有、連携ができていない  
**多くの職種で連携について課題や不安があると感じている**  
患者情報を多職種間で共有するためICT活用の充実が必要

ケアマネージャーと開業医の連携不足

必要書類が多く整理に時間がかかっている

### ③ 他業種間の連携不足

情報共有がスムーズでない

有効な連携システムが確立されていない

事務作業の負担が大きい

情報量の整理に問題あり



# 政策提言

- ① 小中高教育プログラム
- ② LINEでの相談支援
- ③ 他業種間共有の電子カルテ



# 課題① 振り返り

介護・地域包括ケアに関する  
情報周知

# 現状の課題の振り返り

現状 知識は一般的な認知度が低い  
(若年層)

一般的な認知度の向上

- 介護が必要になってくると  
→ **介護者の負担 大**
- 支え手となる人材の不足

若いうちから情報周知



# 政策提言①

小中高教育プログラム

# 政策提言のねらい



小中学校・高校での  
教育を通じて若い  
うちから情報周知



介護・地域包括ケア  
システムについて  
一般的な認知度向上



介護者の負担を減らす。  
適切な対応ができる。



支え手となる人材の  
確保・育成。

# プログラム例 小学校編

地域包括支援の第一歩目として、地域とのつながりや高齢者・要介護者とのふれあいの場づくり



小学校高学年



介護施設訪問

# 介護施設訪問の内容



- 小学校高学年の間で1回を目安に実施
- 高齢者・要介護者とのふれあいをメイン  
(例) 会話・レクリエーション等

- **地域とのつながり・関わり合いの意識**
- **高齢者や要介護者、介護施設などの存在の認知向上**

# プログラム例 中学・高校編

介護・地域包括支援についての知識と支え手としての関心・当事者意識を持ってもらう



授業・講習



中高生



介護見学

# 介護見学



- 介護施設（ケアセンター）などで介護の現場を見学
- 介護について現場で理解

- 介護に対するハードルを下げる
- 現場での学びを通じてより深い理解

# 授業・講習



- 介護に関する情報周知  
(例) 要介護認定・介護保険 等
- 地域包括ケアシステムの概要
- 生徒同士で介護実習

- 介護についての知識を周知
- 支え手としての関心・当事者意識の向上促進

# 期待される効果

幅広く一般的な認知度の向上

**介護者の負担を減らす**

介護が必要になる前から情報周知

地域包括ケアにおける支え手の増加

# 政策提言① 小中高教育プログラム まとめ

介護・地域包括ケアの  
一般的認知度の低さ

小中高の教育  
で情報周知

若年層・一般層の  
認知度向上促進



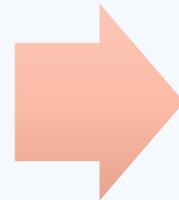
# 課題② 振り返り

相談支援体制の拡充

# 課題② 相談支援体制の拡充 まとめ

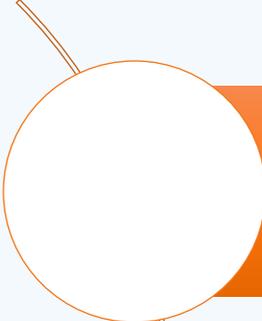
地域包括支援センターにおいて・・・

相談するための手段  
が限られている

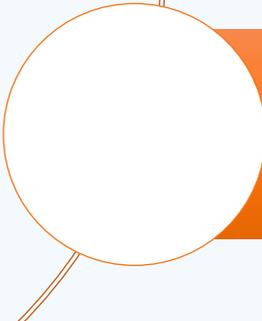


相談のハードルが高  
くなり、情報を収集  
しづらくなる

## 課題② 相談支援体制の拡充 まとめ



対面以外の相談支援体制の拡充が必要



利用者が容易に情報収集できる手段の導入



# 政策提言②

LINEでの相談支援

# LINEでの相談支援

## 目的

相談支援の窓口を増やし支援体制を充実させ、介護者の情報収集の負担を軽減させる

## 主体

市区町村（地域包括支援センター）

## 方法

チャットサービスを利用し、チャットで相談、アドバイスなどの対応をする

# 相談支援の活用



健康・元気な状態



健康について気にな  
ることがある

家族の健康状態について気になる  
ことがある人もターゲット



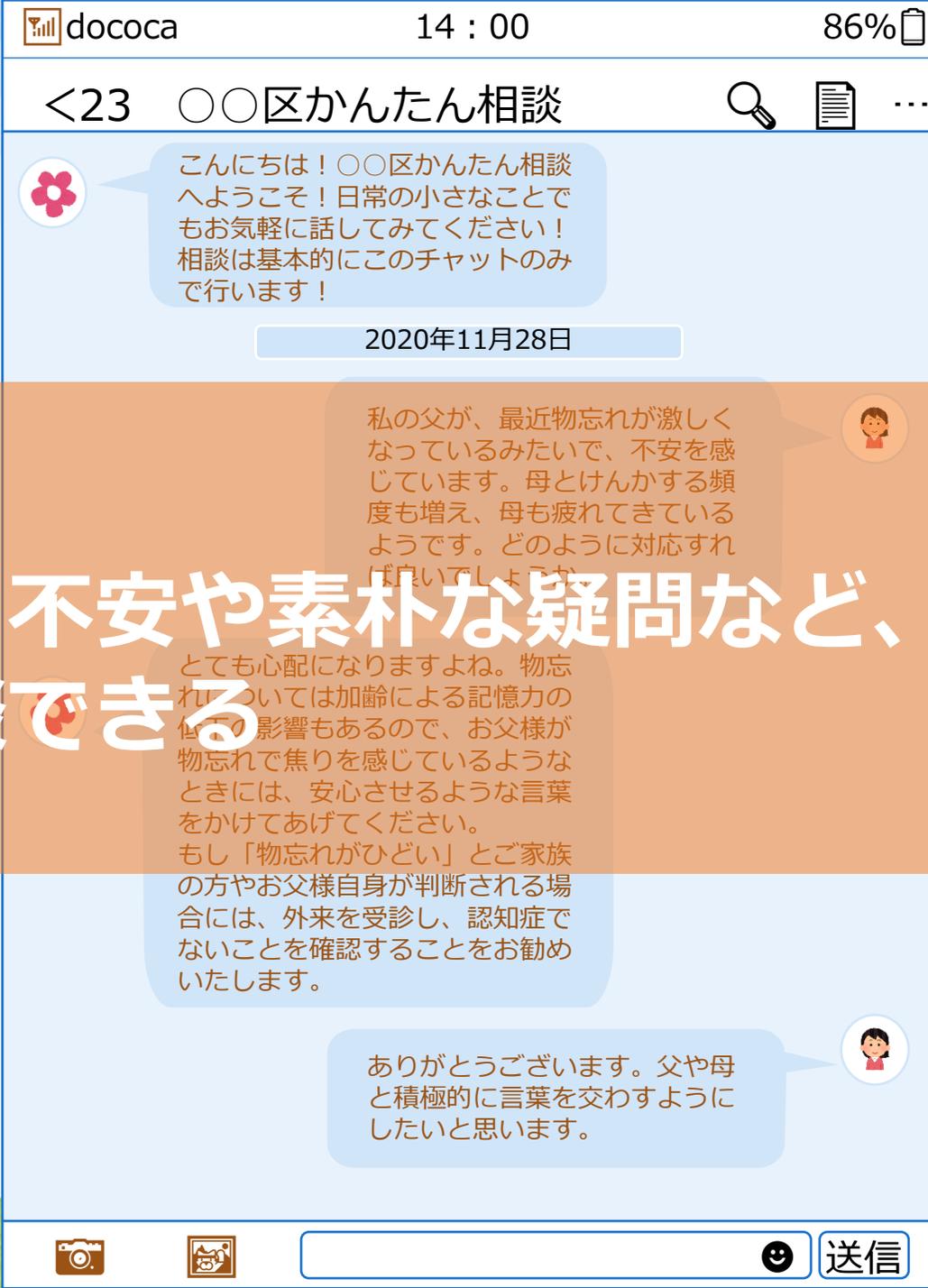
介護認定やサービス  
を受ける

# 相談支援 内容

## ポイント1

介護に関する不安や素朴な疑問など、日常の小さなことから相談できる

日常の小さな



<23 ○○区かんたん相談



こんにちは！○○区かんたん相談へようこそ！日常の小さなことでもお気軽に話してみてください！相談は基本的にこのチャットのみで行います！

2020年11月28日

私の父が、最近物忘れが激しくなっているみたいで、不安を感じています。母とけんかする頻度も増え、母も疲れてきているようです。どのように対応すれば良いでしょうか。

とても心配になりますよね。物忘れについては加齢による記憶力の低下の影響もあるので、お父様が物忘れで焦りを感じているようなときには、安心させるような言葉をかけてあげてください。もし「物忘れがひどい」とご家族の方やお父様自身が判断される場合には、外来を受診し、認知症でないことを確認することをお勧めいたします。

ありがとうございます。父や母と積極的に言葉を交わすようにしたいと思います。

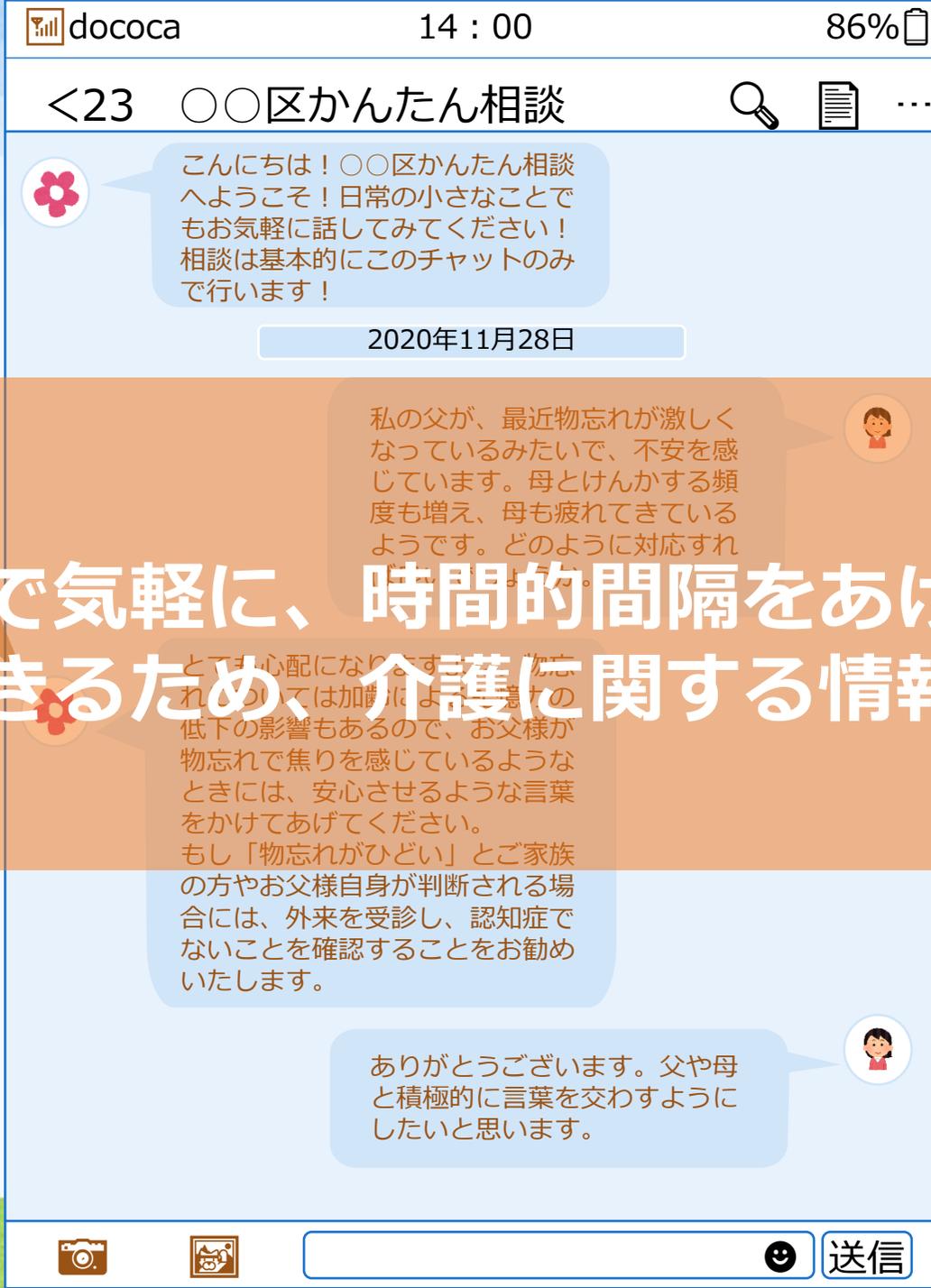


送信

# 相談支援 内容

地域包括支援センター  
に勤めるケアマネジャー  
などの担当職員  
がチャットで回答

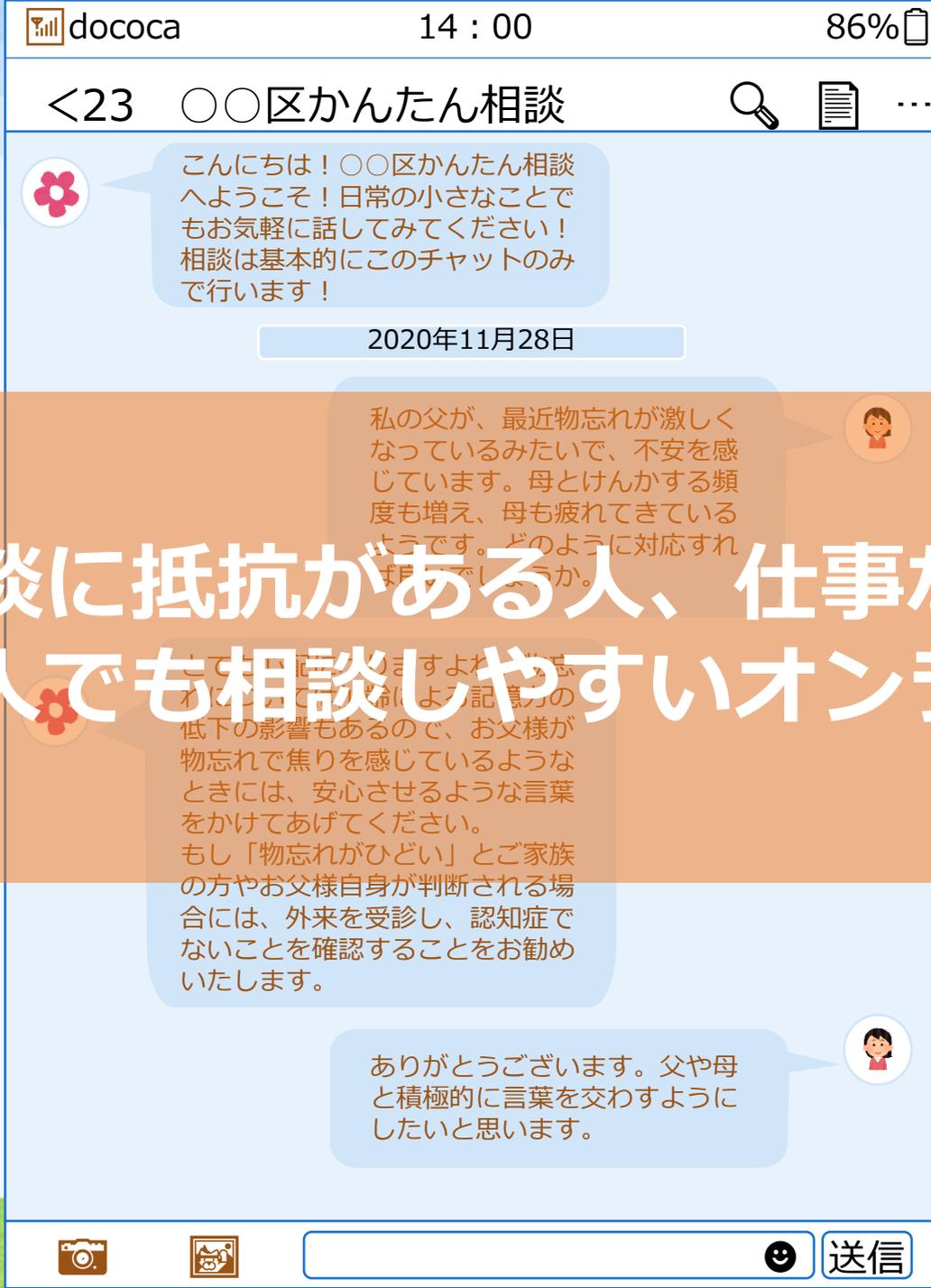
ポイント2  
チャット形式で気軽に、  
時間的間隔をあけずに対応を受  
けることができるため、  
介護に関する情報を容易に得る  
ことができる



# 相談支援 内容

## ポイント3

窓口での相談に抵抗がある人、仕事などで時間を  
作りにくい人でも相談しやすいオンライン上の  
サービス



# 相談支援の活用

これから

今まで

相談の裾野が広がる



介護サービスを利用したいと考えている人

介護について相談、不安がある人

忙しく相談に行く時間を作ることが難しい人

気になることはあるけど相談しに行くことに抵抗がある人

# 相談支援の活用

介護サービス利用中も・・・

相談支援体制の拡充に繋がる

毎日の相談で一つのツールとして利用できる



# 期待される効果

介護サービスについての情報取得が容易  
にできる



介護者の情報収集の負担軽減に繋がる



# 期待される効果

サービスを利用し気軽に相談する人が増える

在宅支援を始めとした介護サービスの認知度が上がる

介護者がサービスを利用し、介護の負担軽減に繋がる

# 政策提言② LINEでの相談支援 まとめ

相談体制が不十分  
情報収集の手段が少ない

気軽に相談で  
きるサービス  
の導入

介護に関する情報  
収集の負担軽減

A stylized, colorful illustration of a landscape. The foreground features rolling green hills with a brown path. On the left, there is a green tree, a purple flower, and an orange flower. A small red bird is flying in the sky above the tree. The background consists of layered, wavy blue and white bands representing the sky.

# 課題③ 振り返り

他業種間の連携不足

## 課題③ 他業種間の連携不足

情報共有がスムーズでない

有効な連携システムが確立されていない

事務作業の負担が大きい

情報量の整理に問題あり

# 課題 他業種間の連携不足 まとめ

① 情報を集約し他業種間で共有する

② 事務作業の負担軽減の実現

③ 迅速な連携が可能なシステム開発



# 政策提言③

他業種間で共有できる  
電子カルテの運用

# 他業種間で共有できる電子カルテの運用

## 目的

現場でスムーズかつ正確に情報を共有し、関係機関の連携を強化すること

## 主体

市区町村・地域包括支援センター

## 方法

地域包括支援センターの利用者情報をカルテに集約し、クラウドで共有する

# 電子カルテの内容

地域包括支援センター  
(行政) での相談時に記入

サービス利用者に関する情報  
をすべて電子カルテに保存

No: 12345		初回相談 2019年11月28日	
ワセダ タロウ 早稲田 太郎	性別 男	高齢者見守りNo: A20-1234	
現住所 〒×××-××××	生年月日	明治・大正・昭和・平成 25年12月23日	
東京都新宿区〇〇1-23	電話番号	03-××××-××××	
緊急連絡先			
住所 <input checked="" type="checkbox"/> 現住所と同じ 〒	氏名	ワセダ ハナコ 早稲田 花子	
	続柄	妻	
	電話番号	090-××××-××××	
相談内容 (初回) 訪問介護サービス利用 (入浴・排泄・掃除を週4で希望) 認知症について相談 (物忘れが多くなってきた、ぼんやりしている時間が増えた)			
提携事業者・医療機関			
〇〇ケア新宿 (訪問介護サービス) 03-××××-××××			
ワセホウクリニック (かかりつけ医) 03-××××-××××			
ケアマネージャー 馬場 歩 090-××××-××××			
サービス提供内容・経過記録			
日付	記録		
'19 12/01	相談 (ケアマネージャー) 提携事業者決定		
'19 12/07	訪問介護サービス開始 内容 <a href="#">介護サービスno12345.xlsx</a> かかりつけ医診察 (認知症要注意・治療薬処方)		
'20 01/12	定期相談 (ケアマネージャー・保健師) デイサービス申込 (〇〇ケア新宿)、リフレッシュ事業申込		

# 電子カルテの内容

地域包括支援センター  
(行政) での相談時に記入

サービス利用者に関する情報  
をすべて電子カルテに保存

No: 12345		初回相談 2019年11月28日	
ワセダ タロウ 早稲田 太郎	性別 男	高齢者見守りNo: A20-1234	
現住所 〒×××-×××× 東京都新宿区〇〇1-23	生年月日	明治・大正・昭和・平成 25年12月23日	
	電話番号	03-××××-××××	
緊急連絡先			
住所 <input checked="" type="checkbox"/> 現住所と同じ 〒	氏名 続柄	ワセダ ハナコ 早稲田 花子 妻	
	電話番号	090-××××-××××	
相談内容 (初回) 訪問介護サービス利用 (入浴・排泄・掃除を週4で希望) 認知症について相談 (物忘れが多くなってきた、ぼんやりしている時間が増えた)			
提携事業者・医療機関			
〇〇ケア新宿 (訪問介護サービス) 03-××××-××××			
ワセホウクリニック (かかりつけ医) 03-××××-××××			
ケアマネージャー 馬場 歩 090-××××-××××			
サービス提供内容・経過記録			
日付	記録		
'19 12/01	相談 (ケアマネージャー) 提携事業者決定		
'19 12/07	訪問介護サービス開始 内容 <a href="#">介護サービスno12345.xlsx</a> かかりつけ医診察 (認知症要注意・治療薬処方)		
'20 01/12	定期相談 (ケアマネージャー・保健師) デイサービス申込 (〇〇ケア新宿)、リフレッシュ事業申込		

# 電子カルテ共有イメージ



介護事業者

提供する介護サービスの内容を記入



地域包括支援センター

利用者情報や相談内容を記入



医療機関

簡単な診察記録を記入

# 電子カルテ共有イメージ

電子カルテと一体化した事業者同士の  
コミュニケーションツール



介護事業者

提供する介護サー  
ビスの内容を記入



地域包括支援センター

利用者情報や相談  
内容を記入



医療機関

簡単な診察記録  
を記入

# 電子カルテ共有イメージ

クラウド上で電子カルテを管理



介護事業者

提供する介護サービスの内容を記入



地域包括支援センター

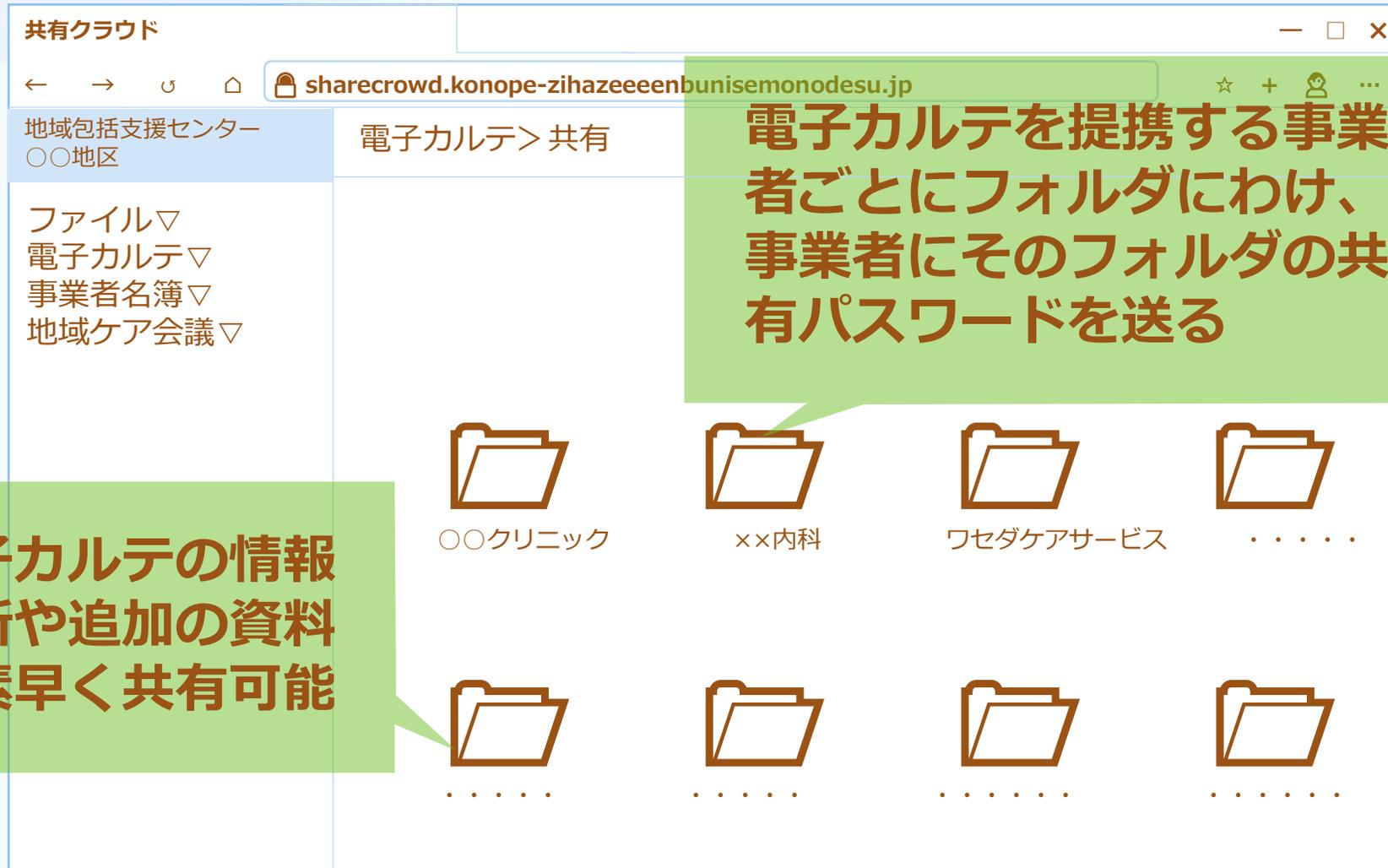
利用者情報や相談内容を記入



医療機関

簡単な診察記録を記入

# 電子カルテ共有イメージ



電子カルテを提携する事業者ごとにフォルダにわけ、事業者はそのフォルダの共有パスワードを送る

電子カルテの情報更新や追加の資料も素早く共有可能

# 電子カルテ共有のメリット

電子カルテに情報  
を集約

情報の更新や受け  
渡しがスムーズに  
なる

関係事業者とより  
迅速な連携が可能

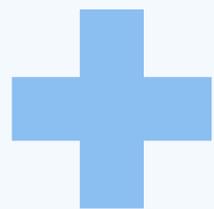
電子カルテをクラ  
ウドに保存・共有

事業者ごとに書類  
を製作する手間が  
省ける

事務処理の負担が  
軽くなる

# 政策提言③ 電子カルテ まとめ

情報集約

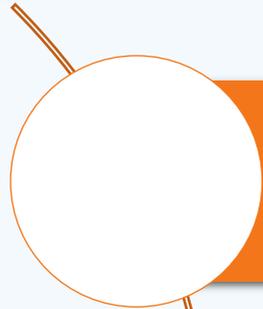


素早く共有

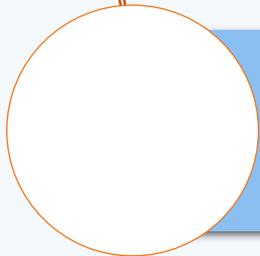


連携強化

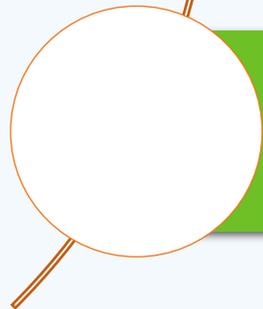
# 政策提言 まとめ



小中高教育プログラム



LINEでの相談支援



他業種間共有の電子カルテ



最後に

# 最後に

教育プログラムの  
実施による介護  
サービスの周知

相談支援体制を拡  
充し、介護に関す  
る情報収集の負担  
軽減

関係事業者の連携  
を強化し、利用者  
へのサービス提供  
を迅速に行う

若年層・一般層

介護・要介護  
予備軍

介護者・要  
介護者

# 最後に

地域包括支援の理念を大切にしつつ、政策を通じてより良い介護支援を実現する



複雑化した介護問題の解決を図る

# お世話になった方々

- 二チイケアセンター大谷口 センター長 佐藤さん
- 新宿区 高齢者支援課 高齢者相談第一係 阿部さん

# 参考文献

- 平成30年在宅医療・介護連携推進（特に多職種連携）に関する調査研究事業報告書
- 平成31年3月 株式会社 三菱総合研究所  
[H30\\_143\\_2\\_report.pdf \(mri.co.jp\)](https://www.mri.co.jp/H30_143_2_report.pdf)
- ニチイの介護サイト  
<https://www.nichii-kaigo.jp/>
- 平成28年3月 地域包括ケア研究会報告書／厚生労働省
- 『老老介護の幸せ』 松島トモ子 飛鳥新社
- 総務省統計局  
<https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1131.html>

# 参考文献

- イリーゼ

<https://www.irs.jp/article/?p=191>

- 在宅ケアについて／厚生労働省

[www.mhlw.go.jp](http://www.mhlw.go.jp)

- 介護予防や地域包括ケアの推進に対する国民の意識調査研究事業 調査報告書

[http://www.japanpt.or.jp/upload/japanpt/obj/files/chosa/1502\\_report.pdf](http://www.japanpt.or.jp/upload/japanpt/obj/files/chosa/1502_report.pdf)

ご清聴ありがとうございました

